

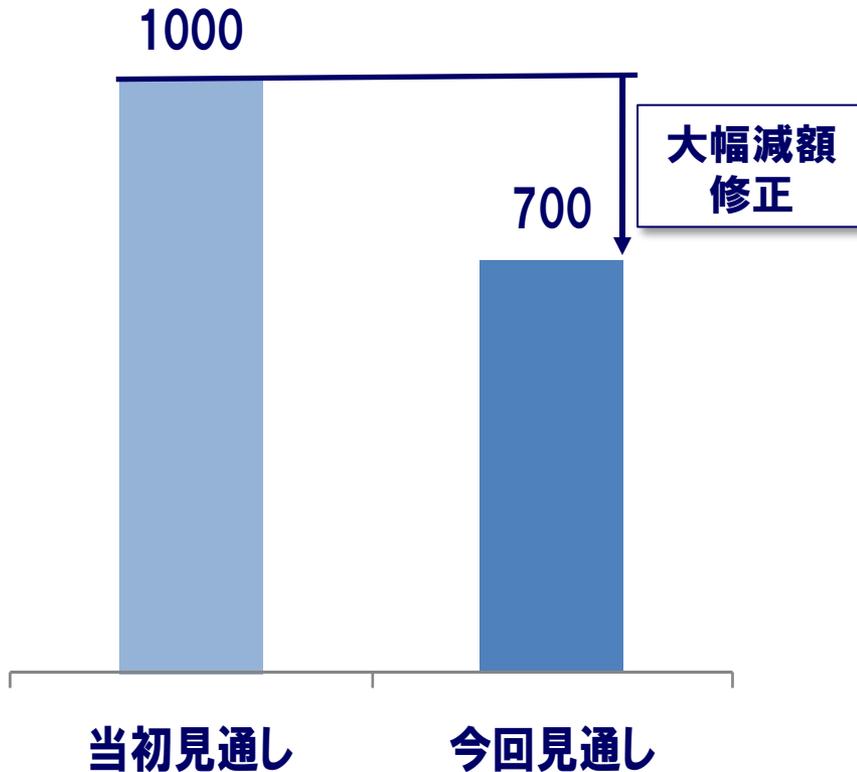
# 業績回復に向けた取り組み

2013年7月31日

**AGC** 旭硝子株式会社

# 業績回復に向けた取り組み

## 2013年度 営業利益



・想定以上に厳しい事業環境

・現状の中期経営計画施策のみでの業績回復は困難

・緊急施策を決定

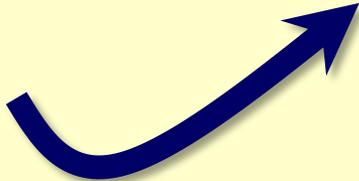
# ”Grow Beyond-2015” 施策

## ～既存の施策を加速して実施～

	ガラス	電子	化学
成長基盤の本格的な収益源化 ＜攻め＞	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 新興国での事業伸長</li><li>・ 高付加価値品投入を加速</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 中国事業の拡大</li><li>・ 化学強化用特殊ガラスなど新製品を伸長</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 東南アジア事業の拡張</li><li>・ 医農薬中間体・原体事業の強化</li></ul>
収益体質の強化 ＜守り＞	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 欧米建築用ガラス事業の収益立て直し</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ディ스플레이事業の収益維持</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 国内クロールアルカリ事業の収益立て直し</li></ul>

# 業績回復に向けた緊急施策 ～2014年度業績反転を目指す～

業績回復  
に向けて



欧州建築用ガラスの構造改革

一般管理費・研究開発費の削減

設備投資の圧縮

# 欧州建築用ガラスの構造改革 ～追加緊急施策を実施～

現状

欧州建築用ガラス市場は  
依然供給過剰

数量減・低い価格水準から  
厳しい事業環境

緊急  
施策

更なる供給能力削減を決定

- フランスのフロート窯一基の生産  
休止(Hot hold)

更なるコスト削減施策を決定

- 間接部門人員の15%相当  
(300名超※) を削減

効果額:50百万€/年

※2012年人員比

更なる収益改善施策を検討中

# 一般管理費・研究開発費の削減 ～全社共通の取り組み～

追加施策	効果	時期
<ul style="list-style-type: none"><li>●一般管理費の削減</li><li>●研究開発費の圧縮</li></ul>	30億円	2013年 中

更なる収益改善施策を検討中

# 設備投資の圧縮

設備投資案件を厳選

2014年、2015年の設備投資額を  
減価償却の範囲内に抑える

# 2014年度の業績反転を目指す

2/7  
発表  
中計施策

各事業での  
●成長基盤の本格的な収益源化  
●収益体質の強化  
を確実に推進

7/31  
緊急施策

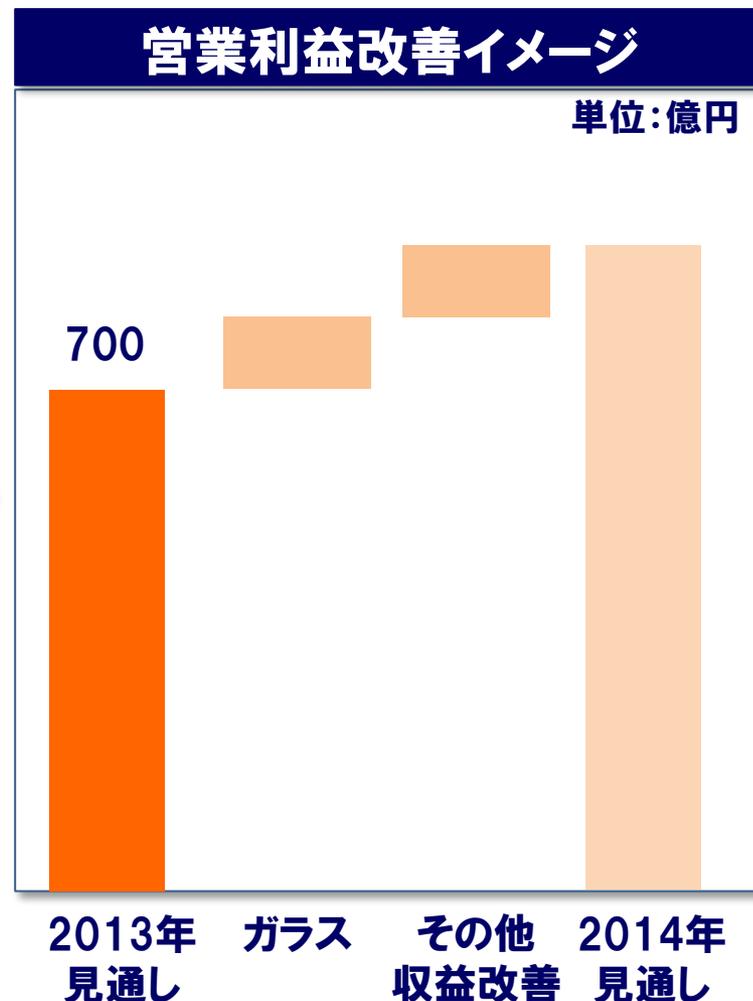
欧州建築用ガラス  
●供給能力の削減  
●間接部門で300名削減  
(50百万€/年)  
一般管理費・研究開発費の削減

今後

更に  
●需給に合わせた生産体制の構築  
●不採算部門の見直し  
などの施策を検討

## 営業利益改善イメージ

単位:億円



# **AGC** 旭硝子株式会社

**ASAHI GLASS CO., LTD.**

〒100-8405

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

新丸の内ビルディング

Shin-Marunouchi Bldg., 1-5-1 Marunouchi Chiyoda-ku,  
Tokyo 100-8405 Japan

問合わせ先: 広報・IR室

Contact : Corporate Communications & Investor Relations

E-mail : [investor-relations@agc.com](mailto:investor-relations@agc.com)

T E L : +81-(0)3-3218-5096

F A X : +81-(0)3-3201-5390

**[www.agc.com](http://www.agc.com)**